

## 北陸新幹線の車両名決まる！

2015年（平成27年）春開業予定の北陸新幹線の車両名が発表されました。

北陸新幹線の開業により、飯山から東京までは約2時間4分、長野市まで約10分、上越市までは約11分、金沢市までは約1時間12分。移動時間が大幅に短縮することで、観光や買い物、ビジネス、就学、住宅選びなどの選択肢が一気に広がります。

本村を含め、周辺市町村でも、新幹線の開業に合わせて、様々なイベントを計画し、新幹線の開業を待ちわびています。



・東京⇨金沢間直通列車（速達タイプ）・・・「かがやき」

輝く光がスピード感と明るく伸びていく未来をイメージさせるため

・東京⇨金沢間直通列車（停車タイプ）・・・「はくたか」

スピード感があり首都圏と北陸をつなぐ列車として親しまれて

いるため

・富山⇨金沢間運転列車（シャトルタイプ）・・・「つるぎ」

かつて北陸⇨関西を結んだ列車として馴染み深いため

・東京⇨長野間運転列車（現長野新幹線タイプ）・・・「あさま」

## 11月4日（月） いくなか交流フェスタin調布開催

木島平村の文化や伝統を紹介するこのイベントも今年で14回目。11月4日（月・祝）午後2時（開場1時30分）から、調布市グリーンホールにて行います。今年は、毎年恒例の鬼島太鼓のほか、木島平村の防災の要「木島平村消防団」が誇る「ラッパ隊」が出演します。

木島平村消防団ラッパ隊は、地区大会を制覇し、長野県消防団ラッパ吹奏大会に出場し、数ある強豪が揃うなか7位という好成績を収めるといふ快挙を達成しました。これは、木島平村消防団ラッパ隊が結成されて以来、始まって以来のことです。

今回のフェスタでは、鬼島太鼓とラッパ隊がコラボするイベントも計画しています。ふるってご参加ください。

詳細は、同封のチラシをご覧ください。



### 会報原稿募集中！

郵送・FAX・メールいずれかの方法でお願いします。

【送付先】〒389の2392 木島平村役場内 ふるさと応援団事務局

fax 0269の82の4121 ☒ kichok@jinadaira.jp まい

## 早稲田大学との連携を探る

村では、官学連携事業として「早稲田大学プロフェッショナルズワークショップ（以下、「早大プロ」とします。）」を受け入れ、若い学生の皆さんの感性を村の活性化に生かそうと取り組みを行っています。

今年の早大プロでは、3班に分かれて、馬曲、原大沢、内山の活性化を探るため、8月と9月の2回にかけて「農村集落の価値の再認識と都市住民との共生を考える」をテーマに集落の調査を行いました。

その調査の中では、藤原会長への聞き取り調査を実施し、都市住民との共生について検討を行いました。

原大沢チームがまとめた提案では、ふるさと応援団木島平会の中に、早大プロの卒業生がつくる「OB会」を組織し、本会と連携して木島平村の活性化につなげていくことが提案されました。

提案の内容は、総会や新年会などいずれかの際に発表していただくことを検討しています。



## 秋の木島平

木島平村議会議長 湯本 實

今、木島平は辺り一面が黄金色に染まり、その中に大塚や根塚、そして小中学校の校舎、寒い朝などは霧が巻き幻想的な風景を醸している。

ある遠来の旅人は、ヨーロッパのようだと感銘していた。社会全体が少子高齢化に向かい、木島平村が誕生したころは、8千人の大台だった人口が、今は4700人となる。

5千人規模に向けて新しい事業を取り入れ、新幹線開通に合わせ、活力ある村を創造する為、皆が頑張っています。時折大学生が訪れ村民と一緒に活動をしています。

先日の夏祭りは、調布市からも大勢参加頂き、盆じゃもの、カラス踊りを踊り各区からアイデア満載の山車が出て、にぎやかに交流することが出来ました。

秋の獲り入れを前に秋祭りが始まり、日曜毎に笛太鼓のお囃子が聞こえます。笛の音にのり、舞う獅子頭を見ていると、何か別の世界に引き込まれたような気がする。ふるさと木島平に生まれてハッピーと思う一瞬です。

応援団の皆さんのご健勝を御祈念申し上げます。



写真は市之割の獅子舞